

DAITO CHEMIX

# 平成28年3月期 決算説明資料

ダイソーケミックス株式会社

平成28年5月12日

# DAITO CHEMIX

## 将来見通しに関する記述について のご注意

DAITO-KISCO Corporation

Fukui Plant

Tokyo Office

Shizuoka Plant

Head Office  
R&D Center

予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

 DAITO CHEMIX

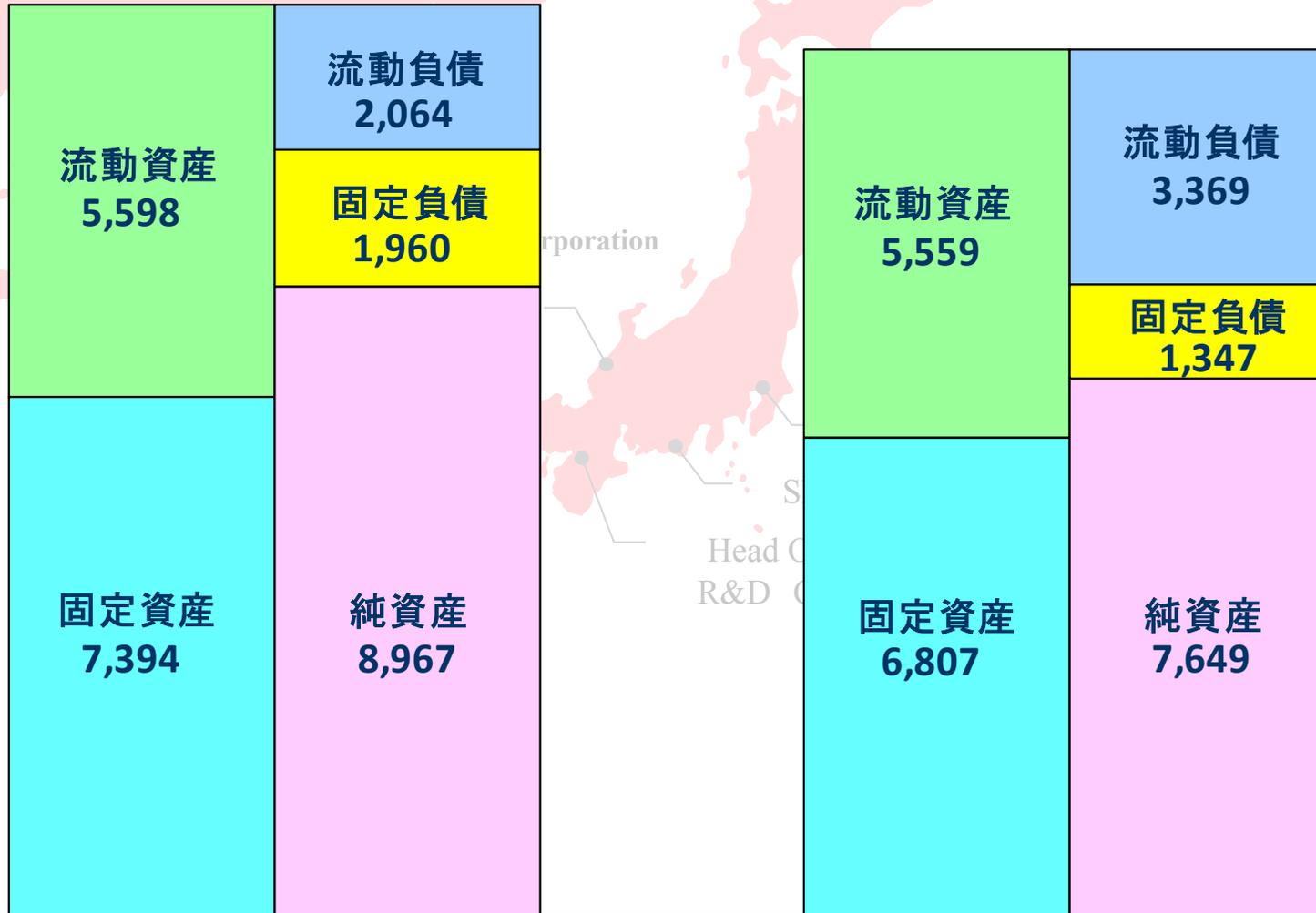
# 平成28年3月期業績概要

項 目		25年3月期	26年3月期	27年3月期	28年3月期	前期比	
		実績	実績	実績	実績	増 減	伸び率
売上高	化成品事業	7,045	7,353	7,752	8,333	581	7.5
	感光性材料及び印刷材料	5,212	5,192	5,881	5,873	△ 8	△ 0.1
	写真材料及び記録材料	743	1,256	1,011	1,261	249	24.7
	医薬中間体	900	802	780	1,083	303	38.9
	その他化成品	189	102	78	115	36	46.2
	環境関連事業	1,365	1,311	1,464	1,418	△ 45	△ 3.1
	合 計	8,411	8,665	9,216	9,751	535	5.8
	売上総利益	130	995	1,140	1,338	198	17.4
営業利益	化成品事業	△ 928	92	204	285	81	39.8
	環境関連事業	11	115	182	215	32	17.8
	消去又は全社	17	3	6	9	2	37.7
	合 計	△ 899	211	393	510	116	29.5
	経常利益	△ 886	276	420	521	101	24.1
	税引前当期純利益	△ 1,246	284	410	△ 1,130	△1,541	—
	当期純利益	△ 1,379	269	365	△ 970	△1,336	—
	年間配当金(1株当たり)	2円	2円	3円	0円	△3円	—

# 財政状態

12,992 (百万円)

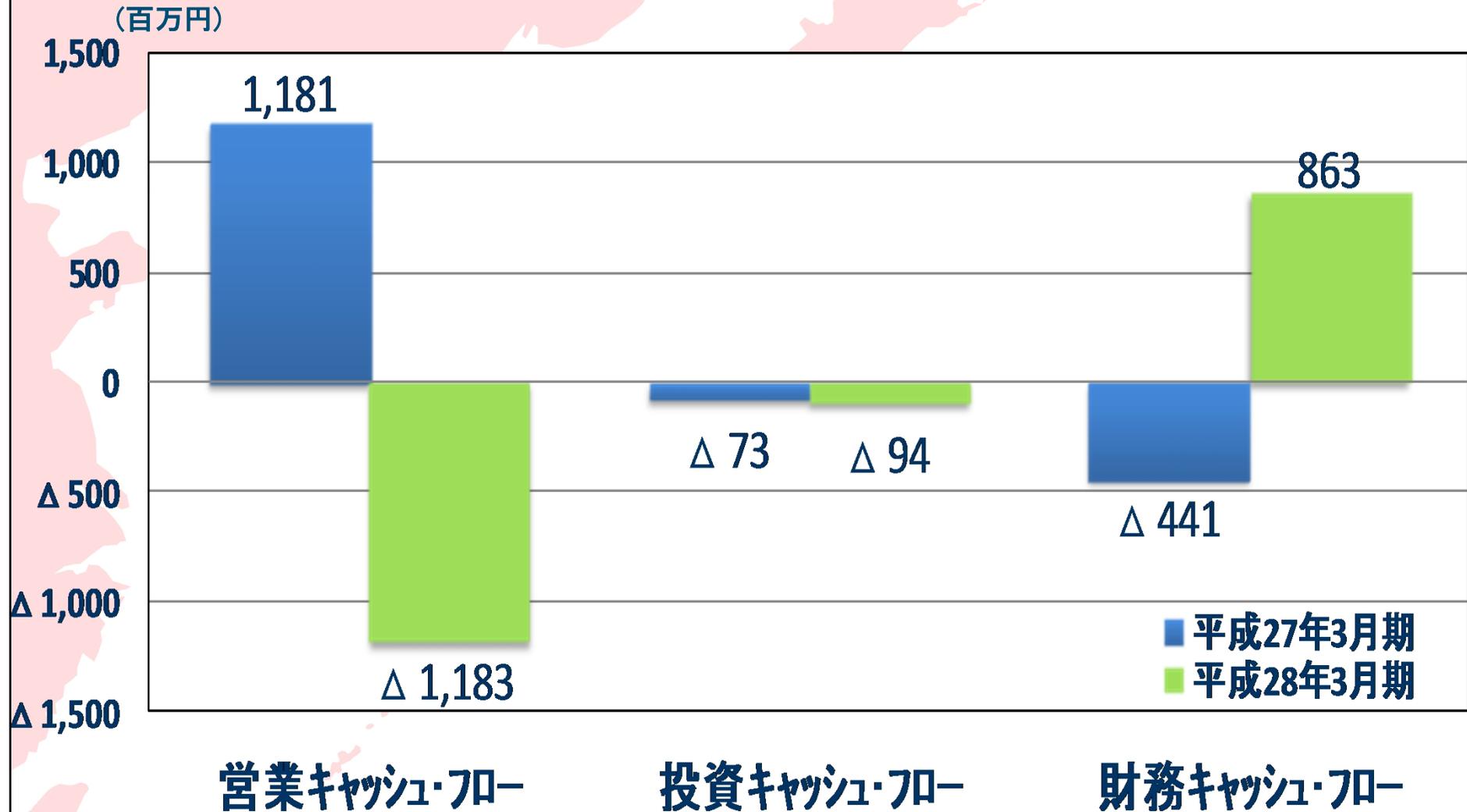
12,366 (百万円)



平成27年3月期

平成28年3月期

# キャッシュ・フローの状況



# 平成29年3月期業績予想

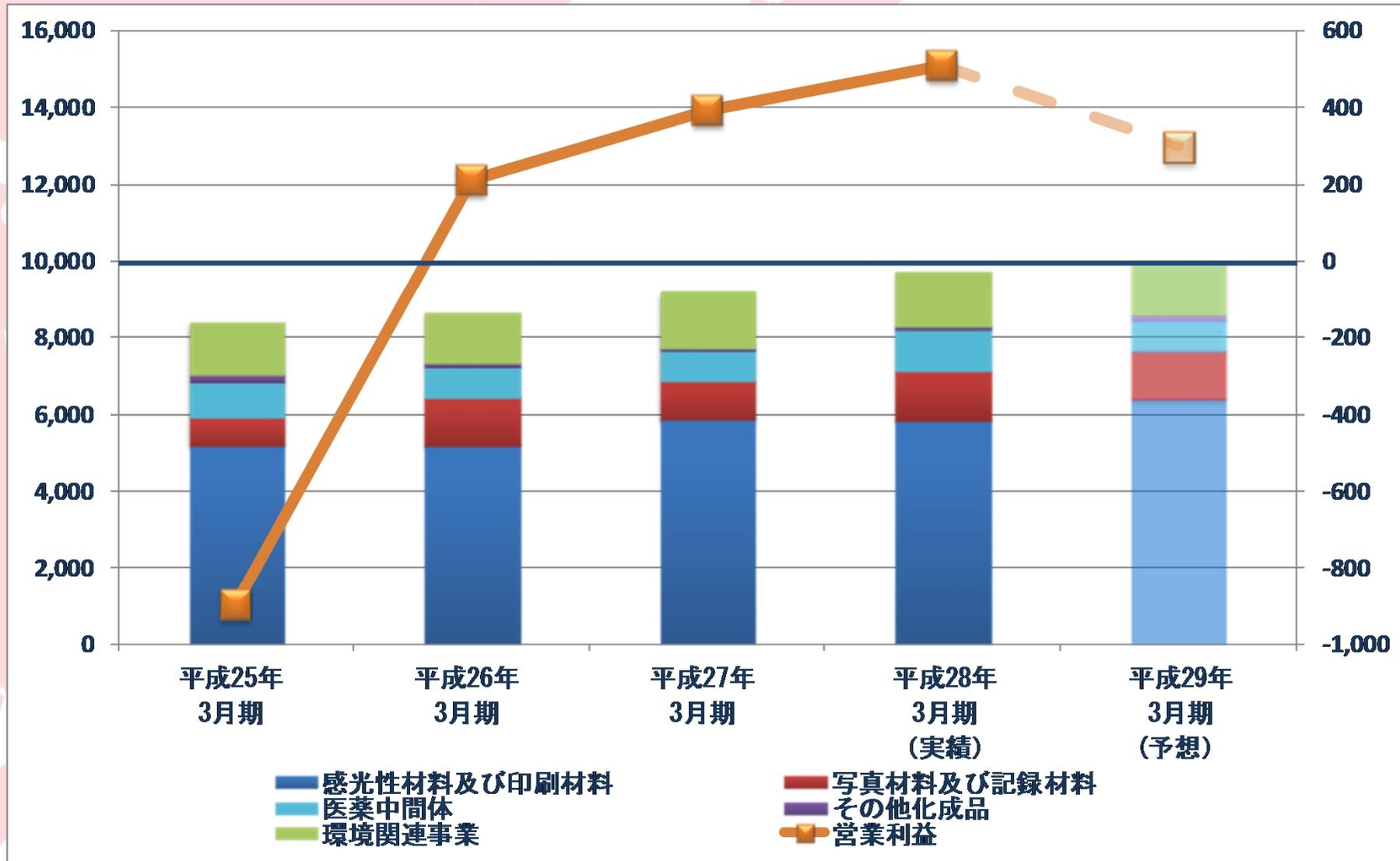
(百万円、%)

項 目	28年3月期実績			29年3月期予想				
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	伸び率	
売上高	化成品事業	3,978	4,354	8,333	4,350	4,250	8,600	3.2
	感光性材料及び印刷材料	2,954	2,918	5,873	3,150	3,250	6,400	9.0
	写真材料及び記録材料	393	867	1,261	650	600	1,250	△ 0.9
	医薬中間体	583	499	1,083	500	300	800	△ 26.1
	その他化成品	45	69	115	50	100	150	30.4
	環境関連事業	694	724	1,418	700	700	1,400	△ 1.3
	合 計	4,672	5,078	9,751	5,000	5,000	10,000	2.6
売上総利益	653	685	1,338	600	600	1,200	△ 10.3	
営業利益	化成品事業	138	147	285	100	50	150	△ 47.4
	環境関連事業	96	118	215	50	100	150	△ 30.2
	消去又は全社	4	5	9	0	0	0	—
	合 計	239	271	510	150	150	300	△ 41.2
経常利益	267	253	521	200	150	350	△ 32.8	
税引前当期純利益(△は純損失)	267	△ 1,398	△ 1,130	200	150	350	—	
当期純利益(△は純損失)	228	△ 1,199	△ 970	150	150	300	—	
1株当たり配当金(円)	0	0	0	0	2	2	—	

# 売上、営業利益の推移

売上高  
(百万円)

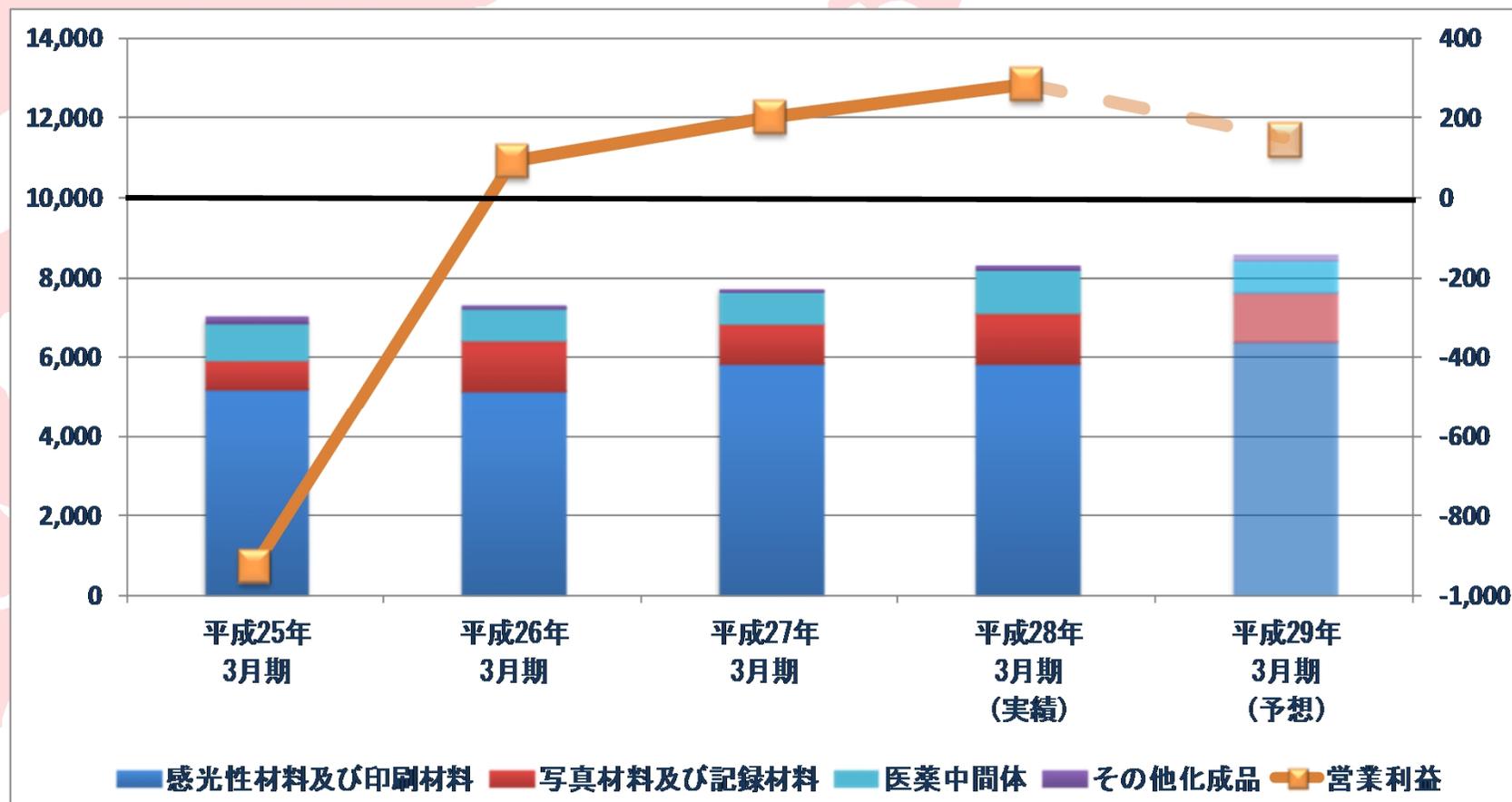
営業利益  
(百万円)



# 化成品事業の業績推移

売上高  
(百万円)

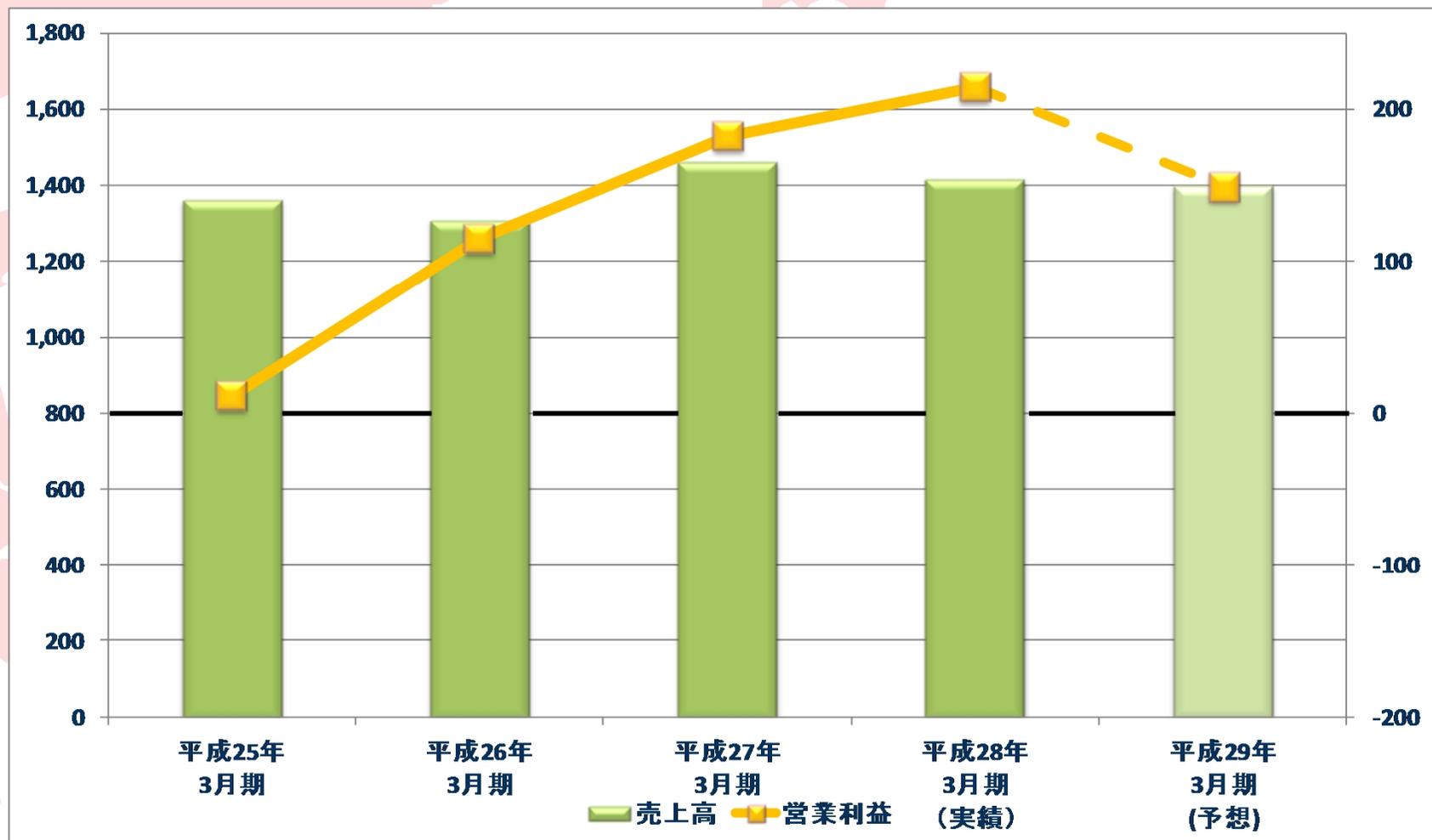
営業利益  
(百万円)



# 環境関連事業の業績推移

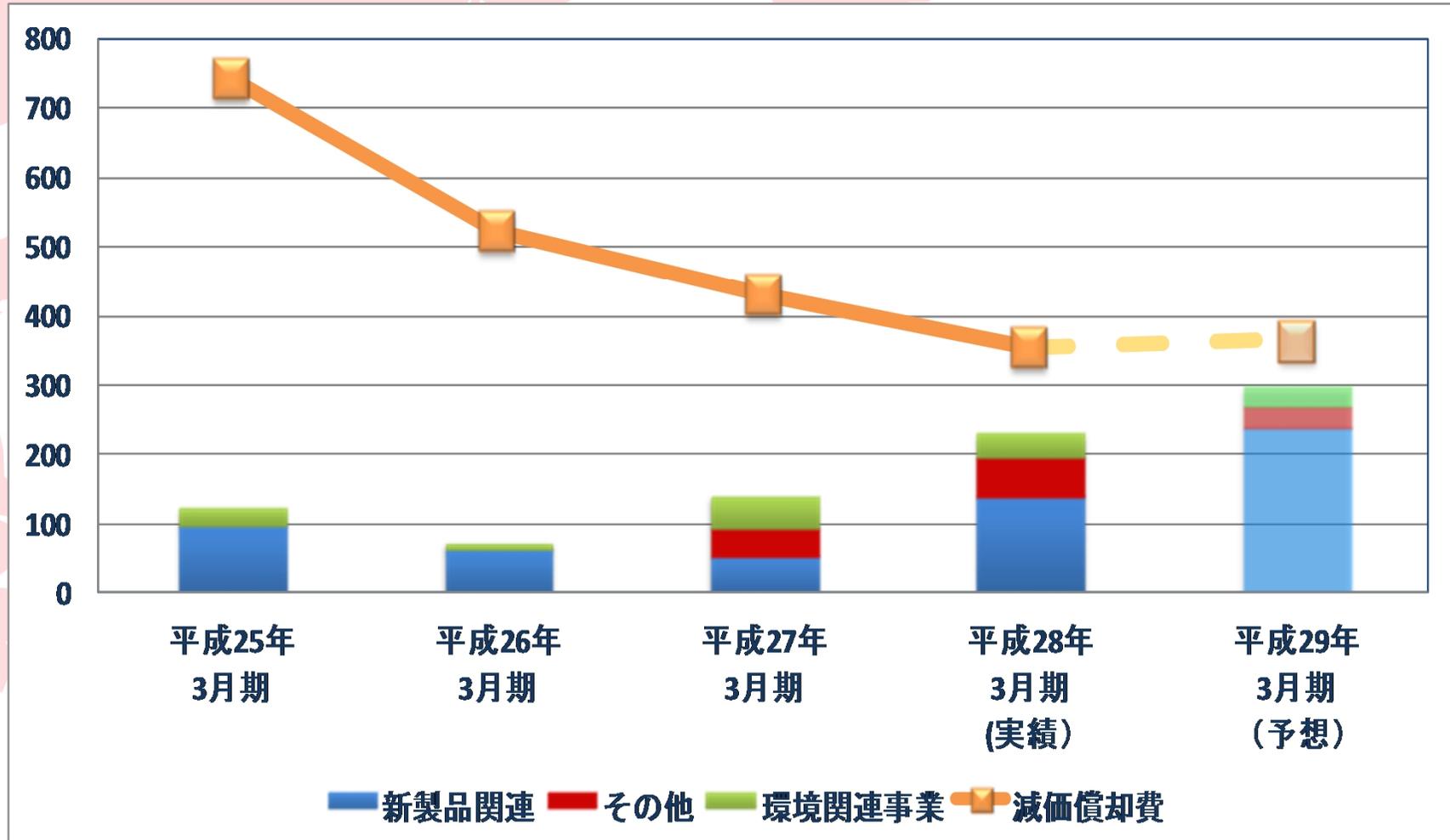
売上高  
(百万円)

営業利益  
(百万円)



# 設備投資の推移

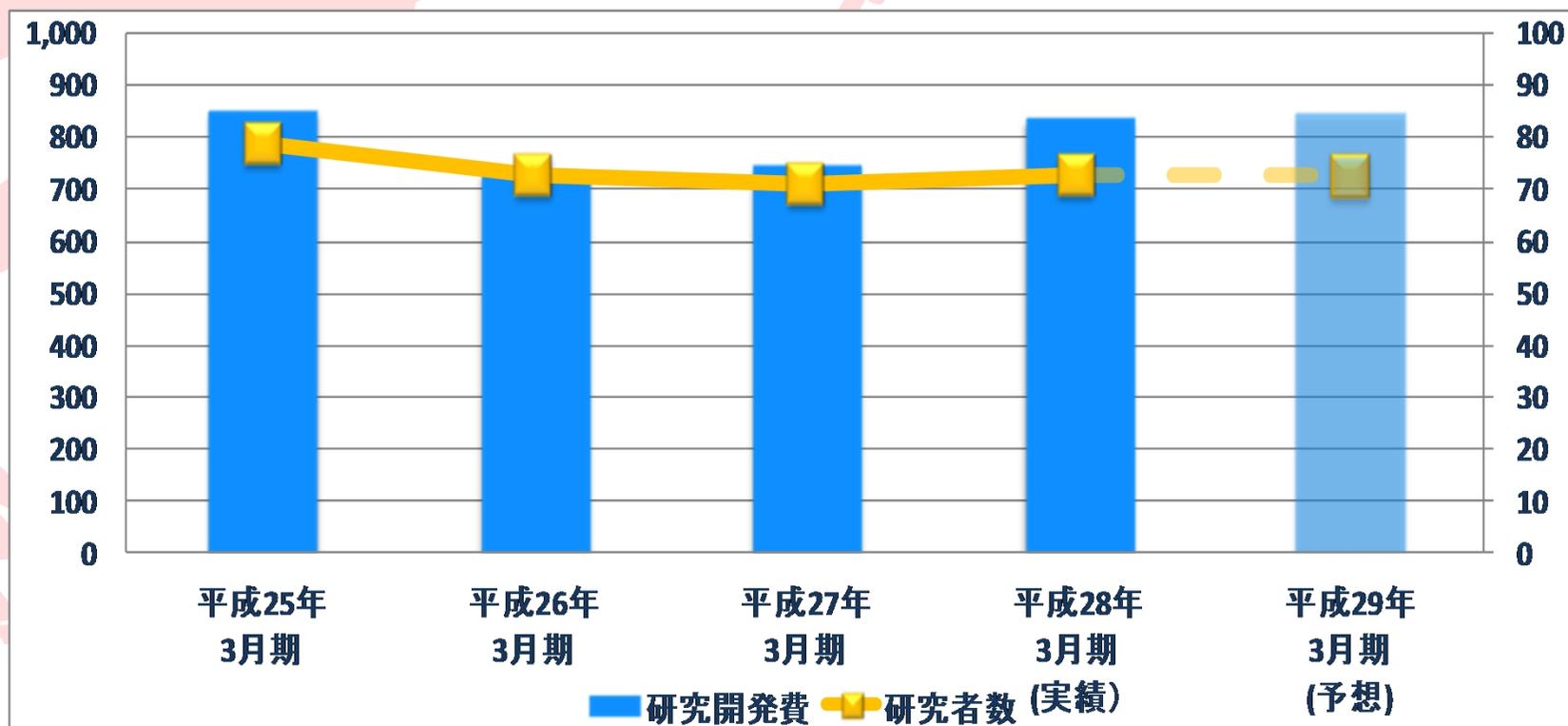
(百万円)



# 研究開発費・研究者数の推移

研究開発費  
(百万円)

研究者数  
(人)



# 中期経営計画

○平成29年3月期をスタートとする3カ年の中期経営計画を策定。

○中期経営計画の最終的な目標は以下の通り。

《 平成30年度(平成31年3月期)連結経営目標 》

売上高	110億円
経常利益	7億円
経常利益率	6%以上

○中期経営計画は以下の方針に基づき取り組む。

## 経営方針

変動の激しい事業環境の中で、安定的、持続的に成長可能な企業基盤の構築を図っていく。

1. CSRを推進し、コンプライアンスの徹底、コーポレートガバナンスの充実・強化に取り組む。
2. 「ものづくり」メーカーとして、安全第一を基本に置き、QCDを大切に迅速かつ丁寧に対応し顧客満足を上げていく。
3. 既存の技術・ノウハウ・知見・経験、新規技術を活かし、付加価値を増加させていく。
4. 健全な財務体質を向上していくとともに、資源の有効活用を図っていく。
5. 困難な課題にもあきらめずに挑戦し、乗り切っていく。

# 中期経営計画

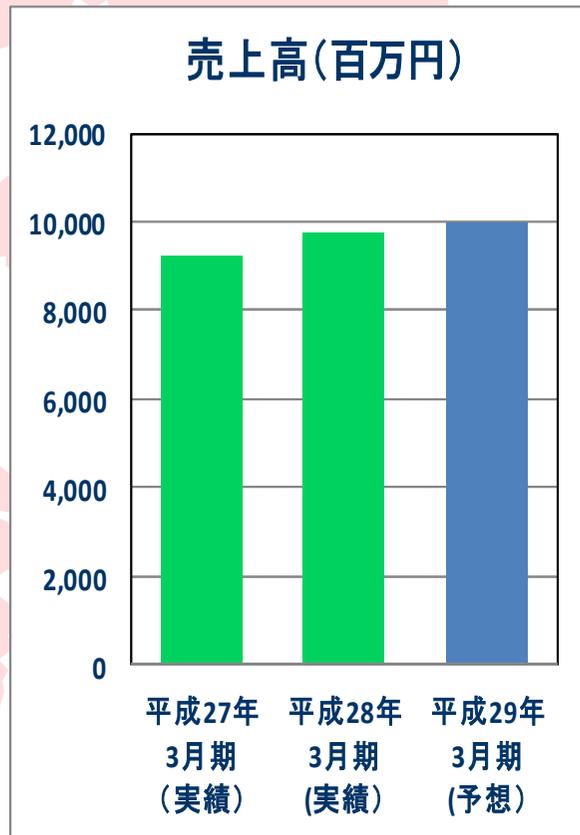
○中期経営目標を達成するための課題は以下のとおり。

## 経営課題

1. 売上拡大と新製品開発のスピードアップ
2. 全体最適化での徹底した生産性向上
3. 設備投資を充実させ、安全、品質、生産性向上を推進
4. 人材育成・採用、社員教育の充実
5. すべてのコスト要素にメスを入れたコスト削減
6. 新基幹システム構築による業務効率向上
7. グループ力を強化し、シナジー効果の最大化

○この中期経営計画を当社グループ一丸となって取り組んでいきます。

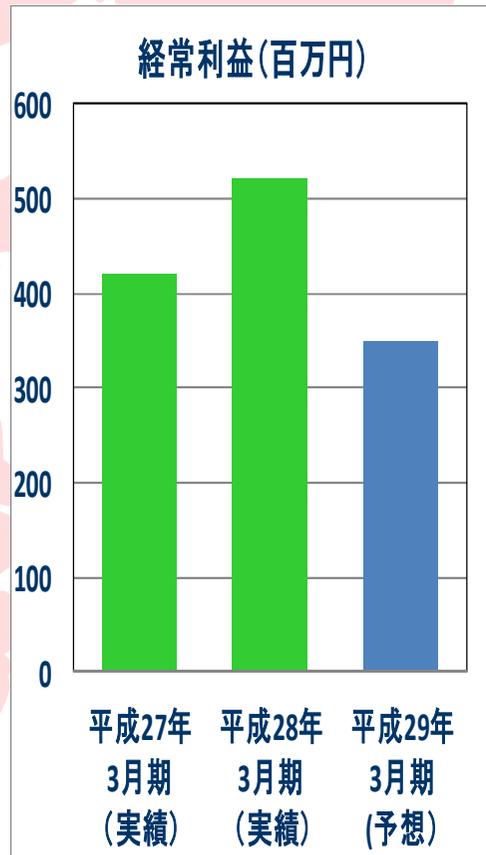
# 平成29年3月期の経営計画



## 1. 売上高の予想

- ・前期に比較して2.5億円増加し、100億円の見通し。
- ・その主な要因は、化成品事業のフラットパネルディスプレイ周辺材料の開発品の売上が増加する見通し。

# 平成29年3月期の経営計画



## 2. 経常利益の予想

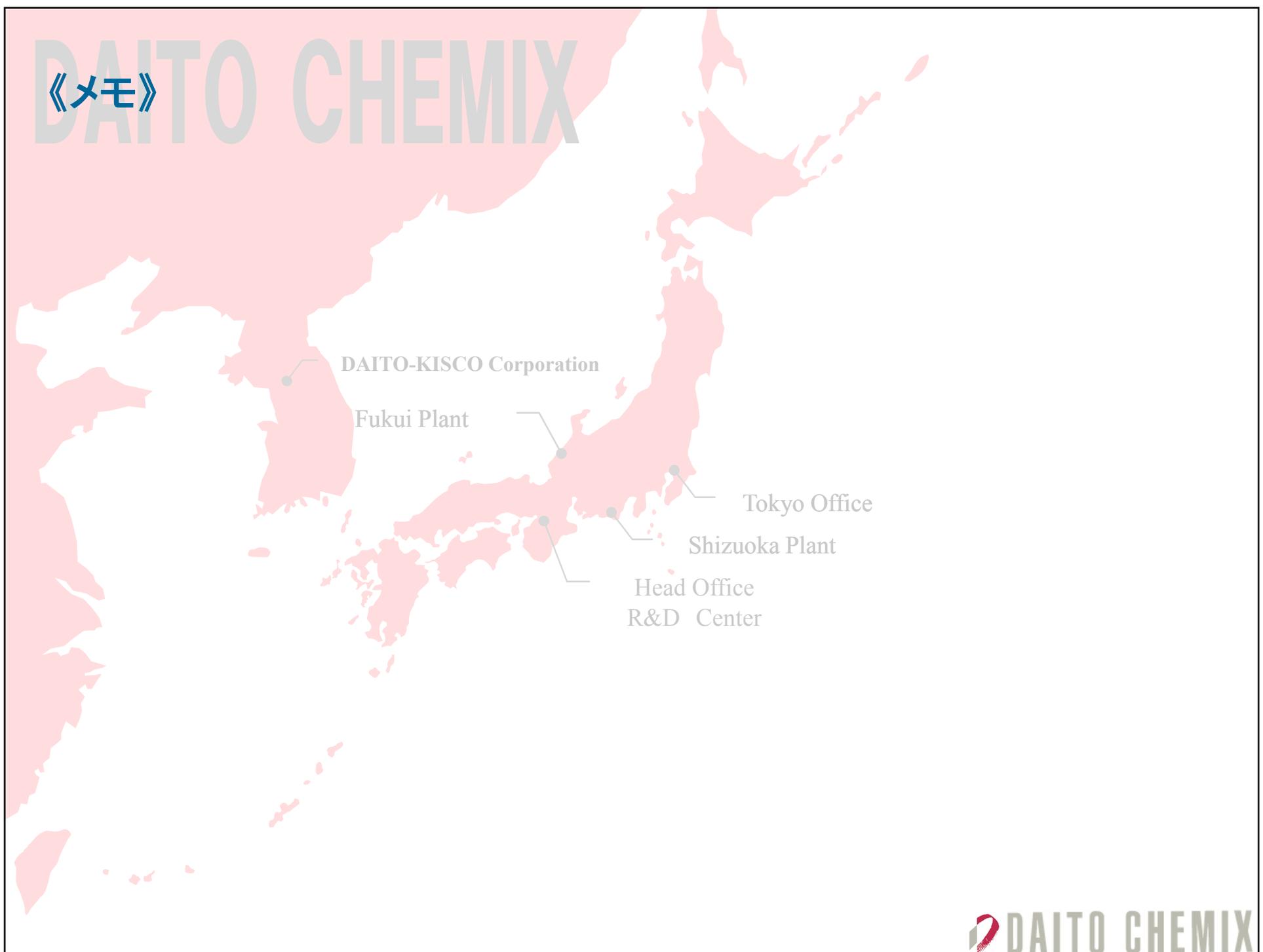
- ・売上は前期に比較して増加するものの、製品価格の下落、減価償却費の増加、固定費の増加等により、経常利益は、前期に比較して1.7億円減少し、3.5億円となる見通し。
- ・新製品開発の促進、既存製品のコスト低減による収益性改善検討等により経常利益率の改善を図る。

## 《参考》 関連数値情報

(金額単位:百万円)

項目	25年3月期	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期
	実績	実績	実績	実績	予想
財政状態					
純資産	8,062	8,423	8,967	7,649	7,949
総資産	12,483	12,429	12,992	12,366	12,017
自己資本比率(%)	64.5	67.8	69.0	61.9	66.2
キャッシュ・フロー					
営業キャッシュ・フロー	18	537	1,181	△ 1,183	664
投資キャッシュ・フロー	150	188	△ 73	△ 94	△ 301
財務キャッシュ・フロー	△ 143	△ 607	△ 441	863	△ 283
現金及び現金同等物	534	648	1,313	870	950
設備投資関連					
設備投資額	125	75	143	234	300
減価償却費	741	522	429	353	366
研究開発関連					
研究開発費	855	735	748	838	850
研究開発要員(期末:人)	79	73	71	73	73
全社員(期末:人)	268	255	246	249	254

# 《メモ》 DAITO CHEMIX



DAITO-KISCO Corporation

Fukui Plant

Tokyo Office

Shizuoka Plant

Head Office  
R&D Center